

授業科目 神経系治療学

【担当教員名】 高木 昭輝	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	後 期	必修・選択	必 修
	単位数	1単位	時間数	30時間

<一般目標：GIO>

理学療法が対象とする神経系障害を総合的に考え、神経生理学、神経学、理学療法の臨床の知を統合して治療計画を立てることができる。

<行動目標：SBO>

- 1 基礎的な神経学的障害による運動障害について例を挙げて説明することができる。。
- 2 一般的な神経学的異常性について説明することができる。。
- 3 一般的な神経学的異常性への理学療法的アプローチを列挙することができる。
- 4 一般的な神経学的異常性について、効果的な代償的手段を列挙することができる。
- 5 神経学的障害に対して、広く社会参加、QOLの向上などを広範囲かつ柔軟に配慮することができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
			講義
1	オリエンテーション		教科書に沿った講義
2	神経学的障害の治療に対する理学療法的アプローチ 1	1	教科書に沿った講義
3	神経学的障害の治療に対する理学療法的アプローチ 2	1	教科書に沿った講義
4	治療技術の向上の基礎となる正常動作の解析 1	1, 2	教科書に沿った講義
5	治療技術の向上の基礎となる正常動作の解析 2	1, 2	教科書に沿った講義。ビデオ
6	神経心理学的問題と解決策 1	1, 2, 3	教科書に沿った講義
7	神経心理学的問題と解決策 2	1, 2, 3, 4	教科書に沿った講義
8	神経疾患による機能障害に伴う異常な筋緊張と運動：治療のための考察	1, 2, 3, 4	教科書に沿った講義
9	治療の一般原理 1	1, 2, 3, 4	教科書に沿った講義
10	治療の一般原理 3	1, 2, 3, 4	教科書に沿った講義。ビデオ
11	病 歴	1, 2, 3, 4, 5	教科書に沿った講義
12	姿勢の管理と特殊なシーティング	1, 2, 3, 4	教科書に沿った講義
13	神経障害者管理における副子などの活用	1, 2, 3, 4	教科書に沿った講義
14	能力障害が残存または進行している症例の長期管理	1, 2, 3, 4, 5	教科書に沿った講義
15	期末試験		総括的試験

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	神経学的理学療法（問題点と解決法のポイント）：Dusan Edward著、真野行生監訳： 医歯薬出版：2001年：4000円＋税			
参考書	神経系のリハビリテーション 多重感覚治療法：Shereen D. Farber著、平山義人、鷺田孝保監訳：協同医書：1999年：3800円＋税（予定）			
その他の資料				

【評価方法】 期末試験、授業貢献度、発表などを総合的に評価する。	【履修上の留意点】 授業に対して受身にならないでほしいと思います。
-------------------------------------	--------------------------------------